

■ 本の裏側を知り、もっと本を好きになろう！ ■

編集者をつながる交流会「本問答」を実施

～ロバート・D・パットナム著『われらの子ども』の編集者が本の奥深さを語る～

【日 時】7月1日(月)13:00～14:30 【場 所】千里山キャンパス総合図書館

関西大学図書館では、読書啓発運動の一環として、1冊の本と向き合い、編集者をつながる交流会「本問答」を、7月1日(月)13:00から千里山キャンパス総合図書館1階ワークショップエリアにて開催します。

本件の ポイント

- ・ロバート・D・パットナム著『われらの子ども』の編集者 小野紗也香氏を招へい
- ・一冊の本が完成するまでのエピソードや編集者の仕事の舞台裏など、本の裏側を知る
- ・読者と語り合う機会はめったにないと話す小野氏が学生と交流し、本を読むためのコツを伝授

■ 関大が取り組む読書啓発プログラム ～中級編～

本学図書館では、丸善雄松堂ならびに紀伊國屋書店と連携して選出した『新入生に贈る100冊』を活用した様々な読書啓発を企画・展開しています。今回の「本問答」は、その100冊からピックアップした1冊の本（電子ブックで提供しているため、本学学生の誰もが事前に閲覧可能）を深く掘り下げていく企画です。当該書籍の編集者を招き、内容だけでなく、制作にまつわるエピソードや編集の舞台裏まで様々な角度からお話いただくことで、学生らの本の理解や出版業界への関心を深めます。また、読者の率直な質問や感想を編集者に直に伝えるという、本を通じた人の交流という面も備え持ちます。

■ ピックアップ本は、ロバート・D・パットナム著『われらの子ども—米国における機会格差の拡大』

今回取り上げる書籍は、アメリカのコミュニティの崩壊と再生について記した『孤独なボウリング』の著者、ハーバード大学教授のロバート・D・パットナム氏による『われらの子ども—米国における機会格差の拡大』（創元社）。

本書は、「どんな身分でも、努力すれば勝ち上がって成功を掴める」というアメリカンドリームが、現在のアメリカではまさに夢物語になってしまっていること、富める者と貧しい者の格差が開いたハサミのように広がっていることを証明した全米ベストセラーです。本書を読む上でのポイントも、編集者ならではの視点から紹介いただきます。

■ 編集者・小野紗也香氏から学生へ

「アルバイトとして入社してから5年、編集者としてはまだまだ若輩です。身に余る役と思いつつ、読者の方と直接お会いできる機会はほとんどありませんので、皆さんと肩の力を抜いてお話しできればと思っています」



< 第1回「本問答」の概要 >

【日 時】7月1日(月) 13:00～14:30

【場 所】千里山キャンパス総合図書館1階ワークショップエリア（阪急関大前から徒歩約10分）

【登壇者】編集者 小野紗也香氏（創元社） 【主 催】関西大学図書館

【協 力】書物復権の会（岩波書店、紀伊國屋書店、勁草書房、青土社、創元社、東京大学出版会、白水社、法政大学出版局、みすず書房、未来社、吉川弘文館）

以 上

※取材をご希望の方は、お手数ですが下記お問い合わせ先までご連絡をお願いいたします。

取材に関するお問い合わせ先

関西大学 総合企画室 広報課 担当：寺崎、浦田

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35 Tel.06-6368-0201 Fax.06-6368-1266

www.kansai-u.ac.jp